令和８年度
相模原市ＩＲ資料

潤水都市 さがみはら



相模原市マスコットキャラクター
さがみん

目次

1 相模原市のプロフィール …… 2

2 財政状況 …… 10

3 市債運営 …… 19

お問合せ先 …… 28

1

相模原市のプロフィール

相模原市マスコットキャラクター
さがみん



相模原市の紹介①

潤水都市 さがみはら

潤水都市 さがみはら
～都市と自然が調和したまち～

相模原市は神奈川県北部、首都圏南西部に位置する
人口約72万人の政令指定都市です。





橋本駅周辺



JAXA相模原キャンパス
（宇宙科学研究本部）



相模湖周辺



緑のラブレター



相模原よさこいRANBU！

都市と自然のベストミックス

魅力的な都市機能

多様な大学やＪＡＸＡ等が集積
ショッピング施設や公共施設も充実
リニア中央新幹線新駅の設置

中山間地域の豊かな自然

丹沢の山々と相模川をはじめとする河川や５つの湖が、水源地の豊かな自然環境を形成

市の沿革

昭和29年	市制施行
昭和33年	市街地開発区域第１号指定 **内陸工業都市として発展**
平成15年	中核市へ移行
平成22年	**指定都市へ移行**
平成25年	「さがみロボット産業特区」に指定
令和２年	「ＳＤＧｓ未来都市」に選定

相模原市の紹介②

Easy Access

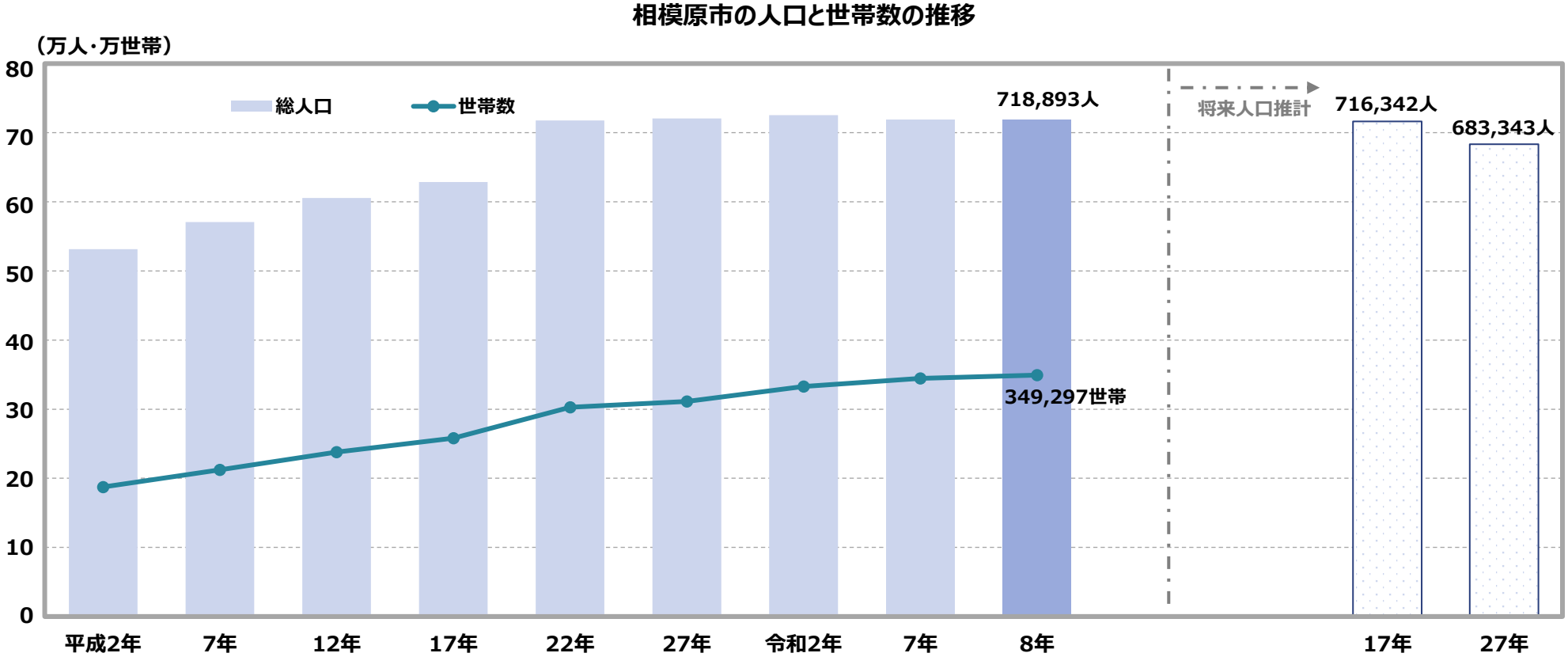
産業・経済の発展と市民生活の更なる向上をめざす街、さがみはら。
首都圏の主要都市や羽田空港への好アクセスに加え、小田急多摩線の延伸計画があり、
実現されると鉄道ネットワークの更なる強化が見込まれます。
また、日本の新たな大動脈として期待の高まる「リニア中央新幹線」が開業すると、
中京圏、近畿圏へのアクセスも一層向上します。



相模原市の紹介③

人口動態

- 本市の人口は、令和４年（最高値は７月１日時点：726,660人）をピークに、減少に転じています。
- 本市の世帯数は、昭和30年以降、増加傾向が続いています。



※令和７年までは、国勢調査に基づく確定値。令和８年は2025年国勢調査に基づく推計人口
※将来人口推計は、2020年国勢調査に基づく相模原市の将来人口推計の中位推計結果

トピックス 「重点テーマ」～少子化対策・雇用促進対策・中山間地域対策～

３つの「重点テーマ」

人口減少・少子高齢化が進行する中でも、将来にわたり市民が安全で安心して暮らせる社会を実現するため、分野横断的に取り組む３つのテーマ「少子化対策」「雇用促進対策」「中山間地域対策」を定め、重点的に取組を進めています。

少子化対策の主な取組

- **「相模原市子育て応援条例」**を制定し、社会全体で子育てを応援する機運を醸成
- 子育て世代のニーズに対応し、魅力的で安全・安心な公園として**「子育て応援公園」**の整備を推進
- こども医療費助成の対象者を高校生まで拡大し、子育て世代の負担を軽減
- 若い世代の出会いの機会創出やライフデザイン支援の実施

など



雇用促進対策の主な取組

- 市就職支援センターによる産業・福祉等への分野横断的な支援
- 株式上場等を目指す起業家への支援や、神奈川県との連携による**広域的なスタートアップ支援体制**を構築
- 企業・研究機関・起業家等の交流・共創による**新たなイノベーション創出**の促進
- 女性に選ばれる企業づくりや、キャリアを中断した女性の再就職支援

など



中山間地域対策の主な取組

- 現行の路線バスやコミュニティバス「さがくる」の再編に向けた実証運行の実施、**スクールバスを活用した公共ライドシェア**の開始
- 緑の休暇村センターなどの周辺公共施設の利活用や再整備の方向性の検討
- 多様な交流の場と地域活性化の起点となる「小原の郷」の機能拡充の取組

など



トピックス　広域交流拠点（橋本駅・相模原駅周辺）のまちづくり

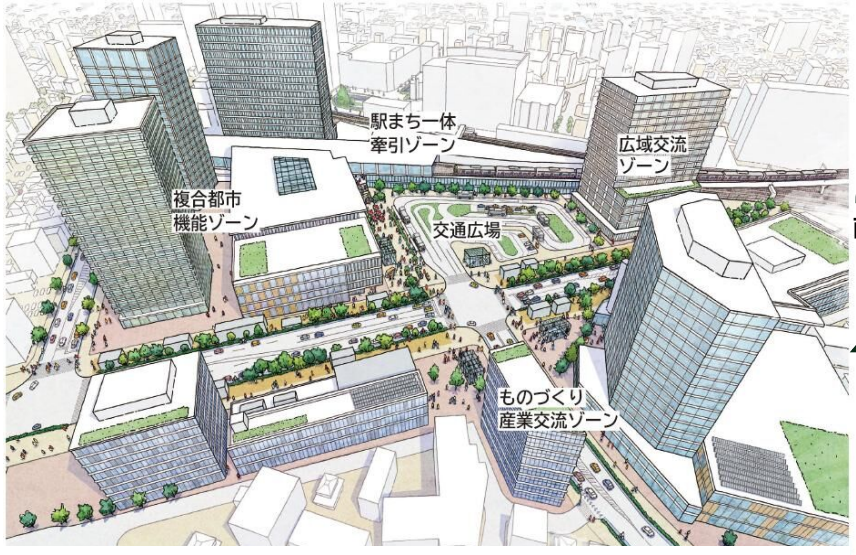
本市では、橋本駅及び相模原駅周辺の一体的なエリアにおいて、多様な都市機能の集積を促進するとともに、アクセス性の高い立地特性を生かし、首都圏南西部における広域交流拠点の形成を目指しています。

橋本駅周辺のまちづくり

リニア中央新幹線、圏央道、鉄道３路線で広域につながる橋本は、ものづくり産業が集まり、さまざまな人が行き交うだけでなく、周りには豊かな自然があるなど多くの可能性を持っています。

まちづくりのコンセプト	リニアでつながる一歩先の未来を叶えるまち橋本

＜土地利用のイメージ＞



注）このイメージ図は、まちづくりガイドラインに記載の内容を踏まえて本地区の将来の土地利用をイメージしたものであり、施設配置や高さなど、具体的な開発計画に基づくものではありません。

両駅周辺のまちづくりによる経済波及効果

年間約3,088億円

相模原駅周辺のまちづくり

相模原駅北口地区は、鉄道駅前の大規模な更地であり、本地区のまちづくりは、首都圏南西部の広域交流拠点の一翼を担い、圏域全体への発展の起爆剤としての役割が期待されています。

まちづくりのコンセプト	多様な交流が新たな価値をうみだす 「グリーン × ライフ × イノベーション シティ」 Challenge Sagamihara

＜土地利用のイメージ＞



注）本地区の将来の土地利用のイメージを示したものであり、施設配置や高さなどについては、今後変更となる可能性があります。

トピックス　先端技術が集まり、イノベーションの生まれるまち

宇宙を身近に感じられるまち

ＪＡＸＡ(宇宙航空研究開発機構)と連携して、宇宙を身近に感じられるまちづくりを進めています。

ＪＡＸＡ相模原キャンパス

- 小惑星探査機「はやぶさ」「はやぶさ２」の開発、運用の拠点であるＪＡＸＡ相模原キャンパスがあります。
- 令和８年10月20日に、世界初の火星衛星サンプルリターンミッション**「火星衛星探査計画(MMX)」**の探査機打ち上げに成功しました。

市立博物館のプラネタリウムがリニューアル

- 令和７年７月に市立博物館のプラネタリウム(きらぼし銀河プラネタリウム)がリニューアルしました。
- 10億個の星々と８Ｋ全天周映像を同時に体験することができる**世界初のプラネタリウム**で、リニューアル後１年間で10万人を超えるお客様にご利用いただいています。





ロボットのまち　さがみはら

ビジネス環境や市民生活に溶け込んだ「ロボットのまち さがみはら」の実現に向けて、ロボット関連事業に取り組んでいます。

「さがみはらロボットフレンドリーDay」の制定

- **６月10日を「さがみはらロボットフレンドリーDay」**に制定し、ロボット先進地域として、市民とロボットが共存するまちの実現に向けた取組をより一層強化します。
- 令和８年６月に、宇宙やロボットを身近に感じられるイベントを集中的に開催する**「はやぶさ・ロボットWEEK」**を開催しました。

ロボットフレンドリーな環境構築

- 令和８年２～３月、戸田建設株式会社・さがみはらロボットビジネス協議会と連携して、市役所本庁舎のエレベーターとロボットをシステム連携させ、フロア間を移動させる実証実験を行いました。
- 令和８年度から、ロボットによる課題解決に意欲のある市内の民間施設とロボット関連企業とのマッチングなど、ロボット導入に向けた伴走支援を行う**「ロボットフレンドリー社会実装事業」**を開始しました。





トピックス　人と動物との共生社会の実現に向けて ～動物愛護センター整備事業 ～

事業目的	動物の安定的な収容及び返還・譲渡の推進並びにその根幹をなす市民の動物愛護精神の醸成を図るため、動物愛護の拠点となる施設として、動物愛護センターを設置し、動物愛護行政としての機能を果たします。

全国で２例目、政令指定都市としては初の「官学連携」による動物愛護センターの整備









整備・活動イメージ【(仮称)相模原市動物愛護センター基本計画より】

- 「アクセスの良さ」、「災害時の動物救護対策の実施に適した場所」、「関係機関と連携しやすさ」などから、**麻布大学敷地内に整備**することとし、令和７年11月に基本協定を締結し、令和８年４月に基本計画を策定しました。
- 麻布大学内に設置するメリットをいかし、動物愛護啓発イベントの開催や動物ふれあい事業などの新たな連携事業を創出します。
- **令和11年度中の供用開始**に向けて、麻布大学との設計協議を進めています。

2

財政状況

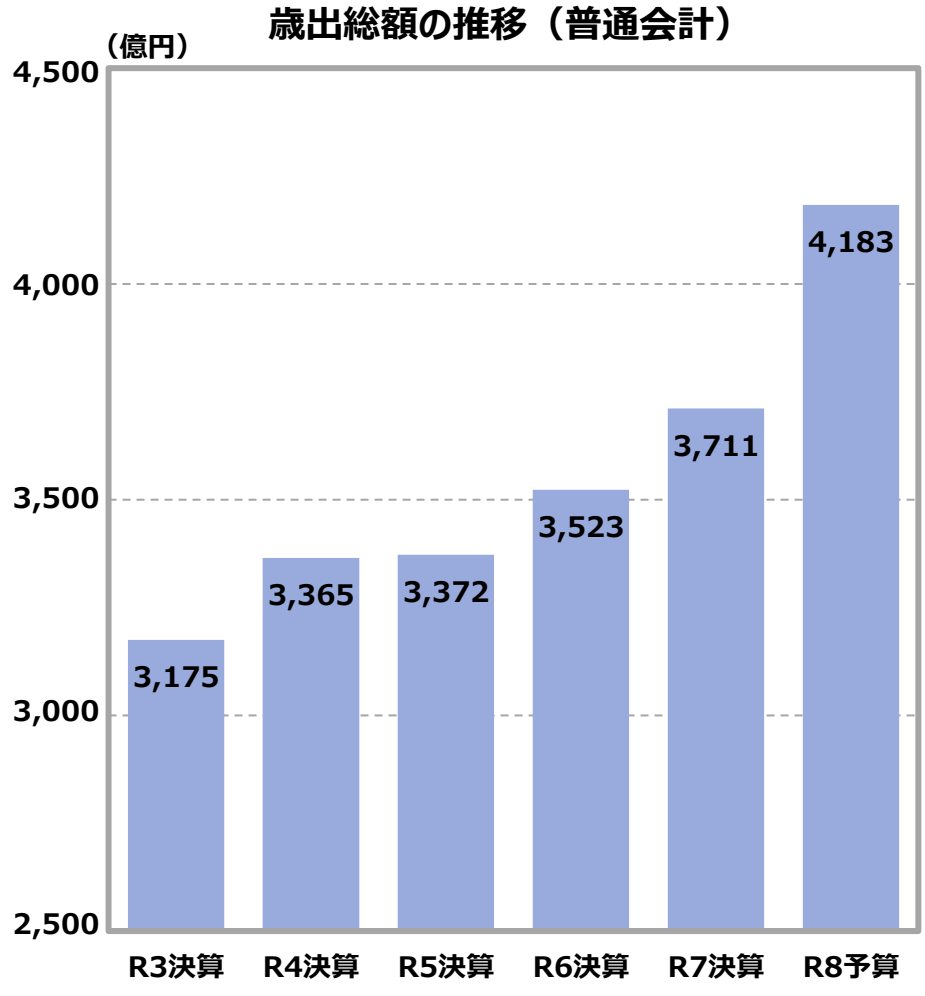


財政規模について

令和７年度普通会計決算収支状況

項目	決算額
歳入総額	3,817億円
歳出総額	3,711億円
歳入歳出差引	106億円
実質収支 (実質収支比率)	68億円 (3.5%)

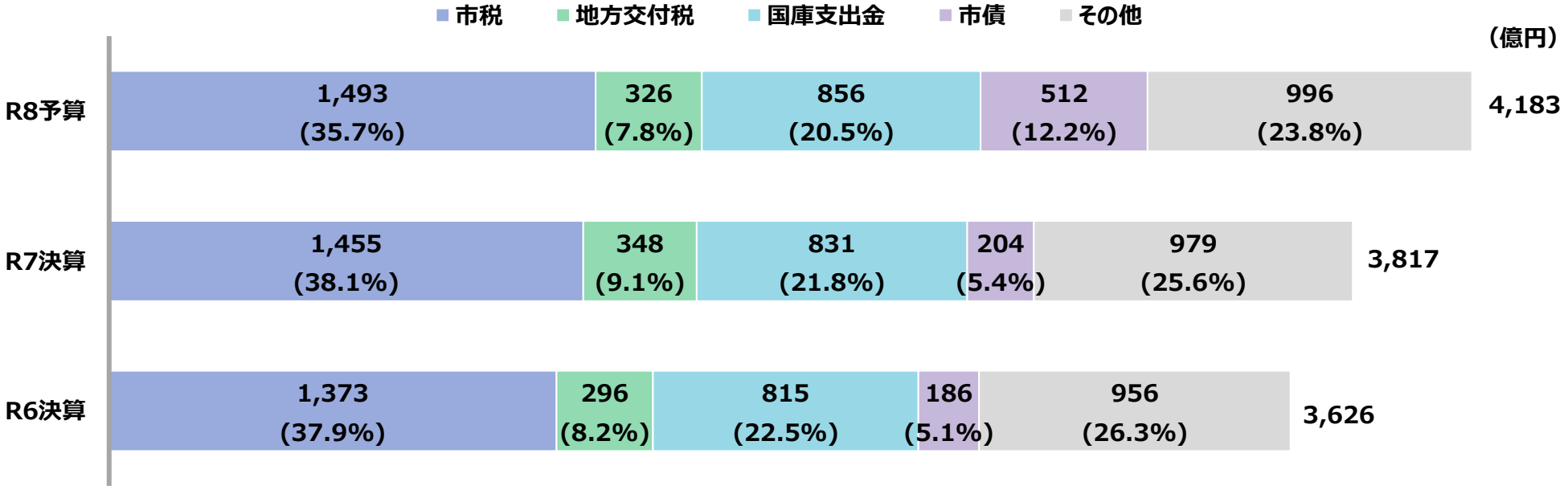
※実質収支は、財政収支の健全性を表す指標で、一般的に３～５%が望ましいといわれています。



歳入について①

歳入の推移（普通会計）

- **令和７年度決算は、約3,817億円**（前年度比5.3%増）
  - ➡定額減税の終了や個人市民税の増加等による市税の増加、臨時財政対策債の発行がゼロとなったことによる地方交付税の増加など
- **令和８年度予算は、約4,183億円**
  - ➡雇用・所得環境の改善による個人市民税の増加、新たなまちづくり事業や公共施設の長寿命化事業等に伴う市債の増加などを見込んでいます。

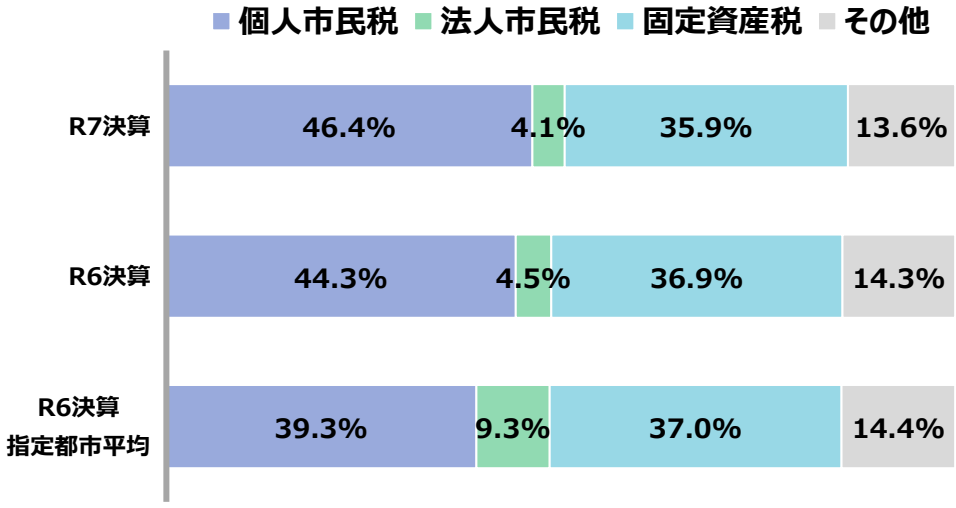


歳入について②

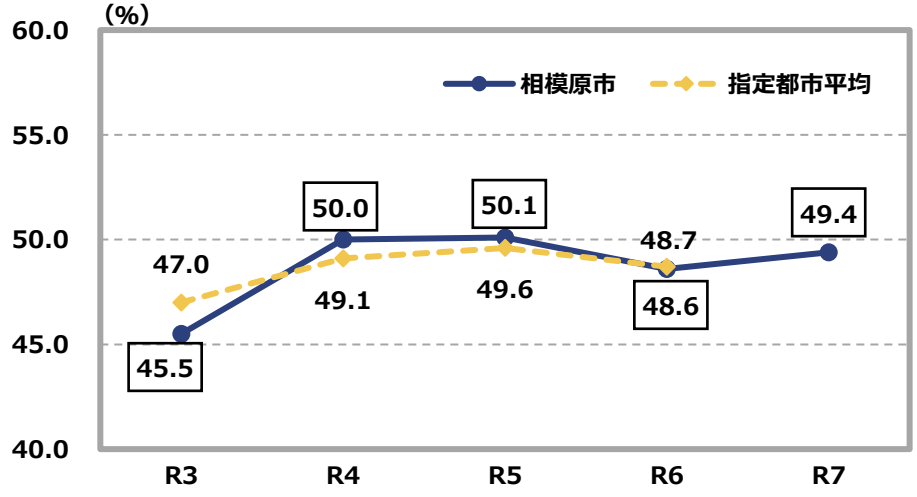
市税の状況

- 定額減税の終了や、雇用・所得環境の改善等による個人市民税の増加等により6.0%増加しています。
- 本市の税収構造は、個人市民税の割合が大きくなっています。

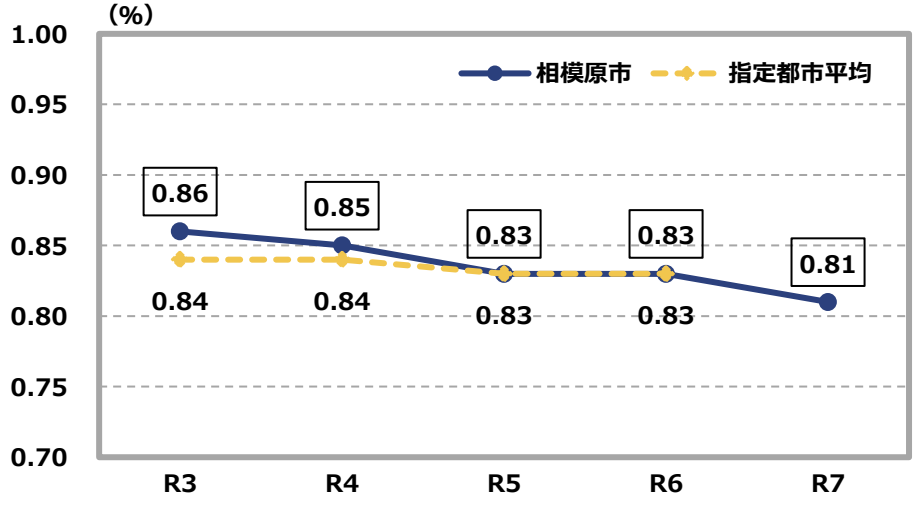
市税収入額（億円）	個人市民税	法人市民税	固定資産税	その他	計
R7決算	675	60	522	192	1,455
R6決算	609	62	506	196	1,373



自主財源比率の推移



財政力指数(３ヵ年平均)の推移

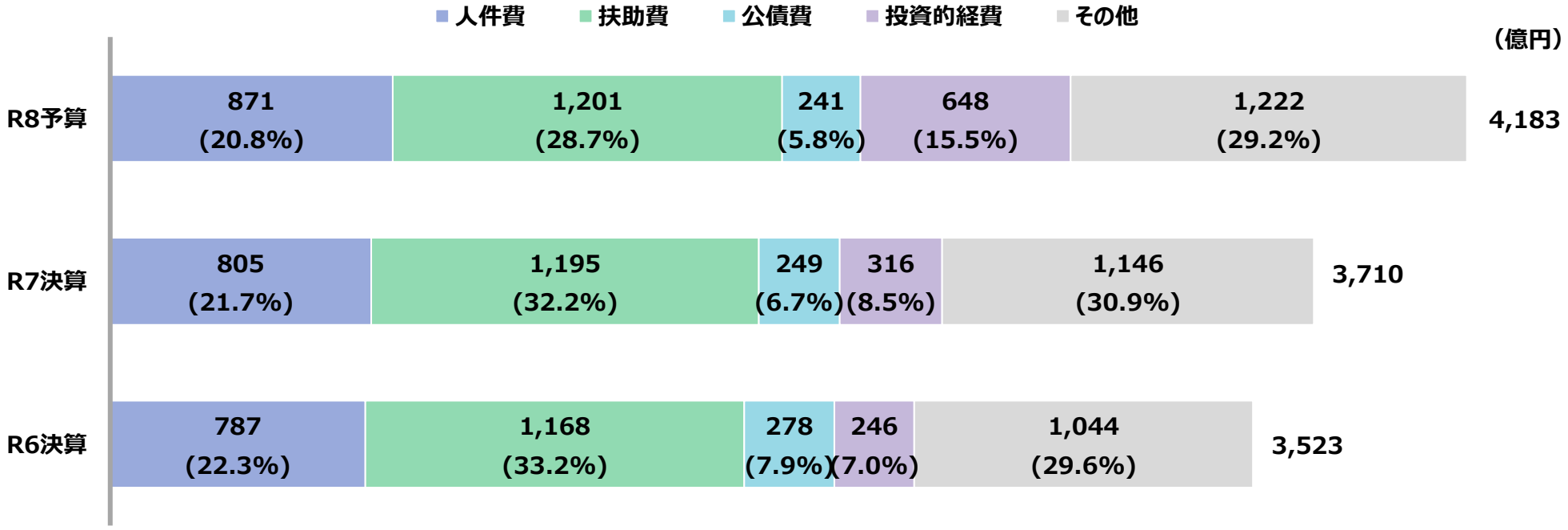


歳出について①

歳出の推移（普通会計）

- **令和７年度決算は、約3,710億円**（前年度比5.3%増）
  ➡給与改定に伴う人件費の増加、児童手当の制度拡充の影響等による扶助費の増加など

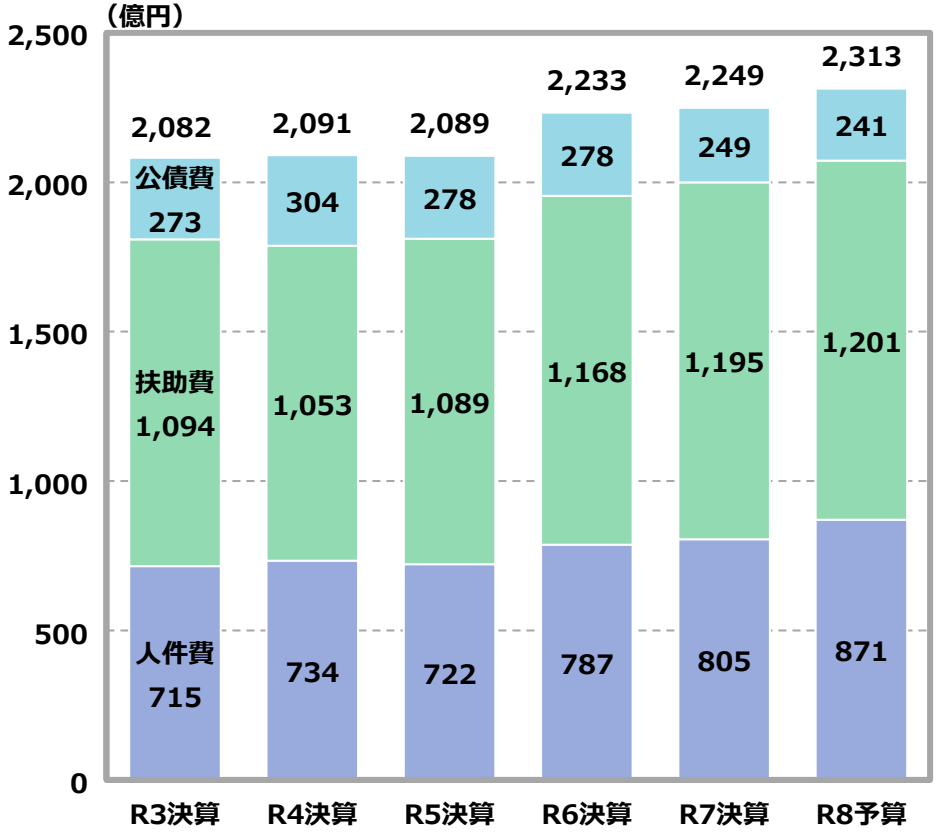
- **令和８年度予算は、約4,183億円**
  ➡給与改定に伴う人件費の増加、新たなまちづくり事業や公共施設の長寿命化事業等の投資的経費の増加などを見込んでいます。



歳出について②

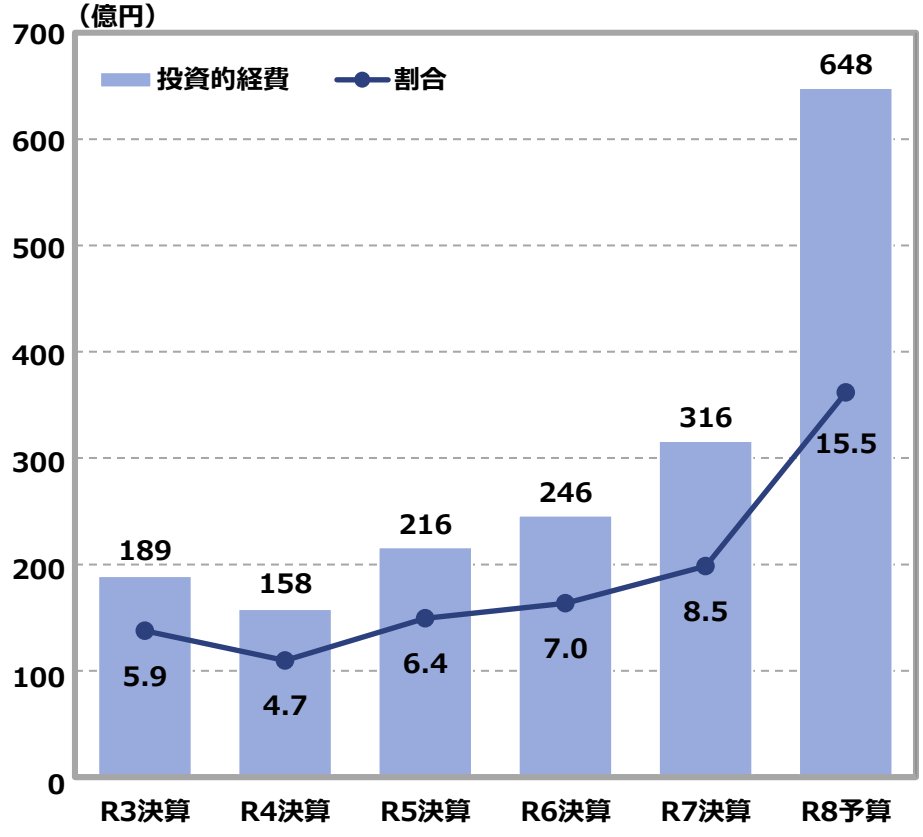
1 義務的経費の推移

- 人件費は、給与改定の影響により増加傾向となっています。
- 扶助費は、少子高齢化等の影響により増加傾向となっています。
- 公債費は、過去に借り入れた市債の償還により、減少傾向となっています。



2 投資的経費の推移

- 新たなまちづくり事業や、公共施設の長寿命化事業などに係る投資的経費は、近年増加傾向となっています。
- 引き続き投資的経費に係る予算を確実に確保し、税源涵養に資する事業の着実な推進を図ります。

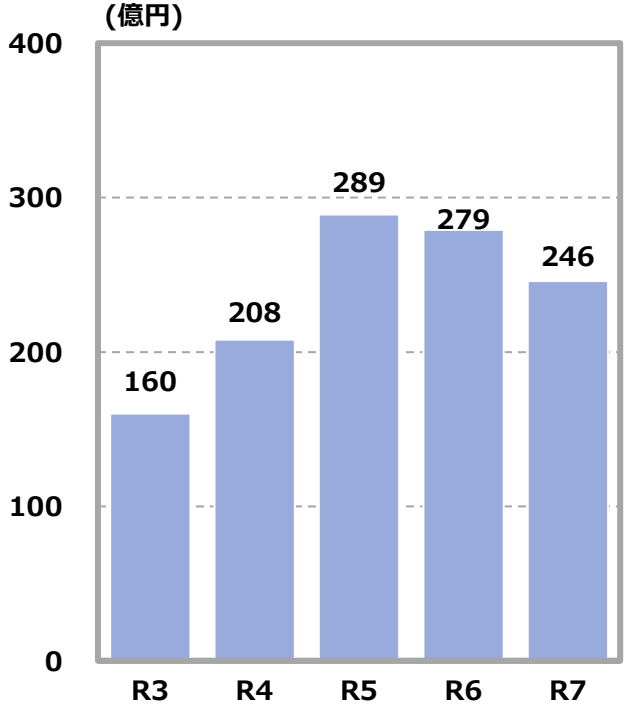


基金について

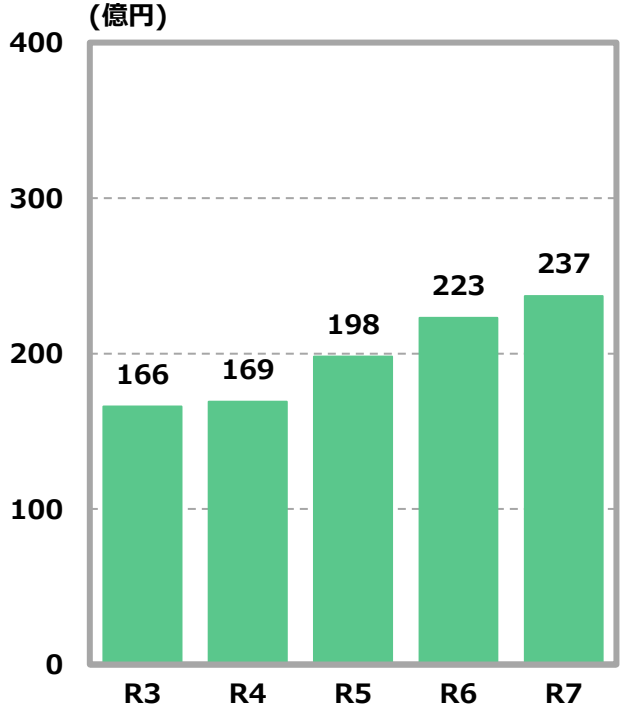
各基金の残高

- 年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金には、不測の事態に備えた十分な残高を確保しています。
- 地方債の償還を計画的に行うための資金を積み立てる減債基金には、計画的な積立てを行っています。
- 特定の事業目的のために資金を積み立てる特定目的基金には、将来の財政需要に対応するため、着実に積立てを行っています。

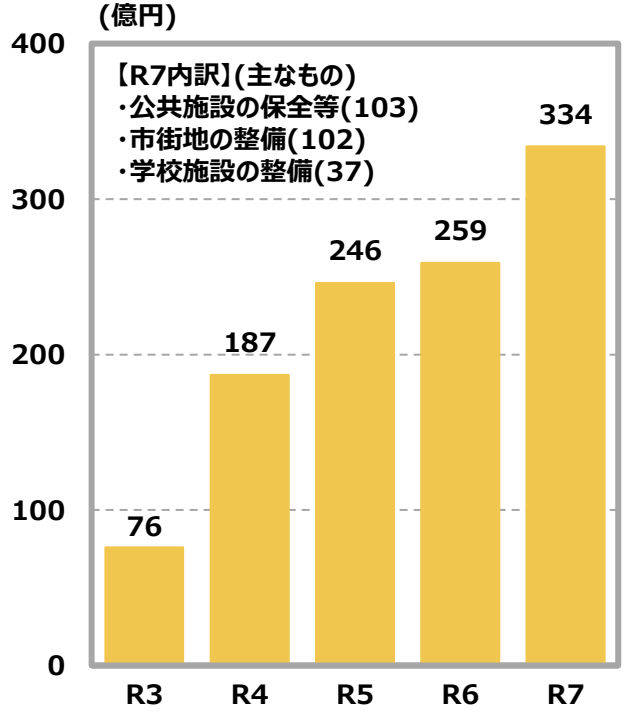
1 財政調整基金の残高推移



2 減債基金の残高推移



3 特定目的別基金の残高推移

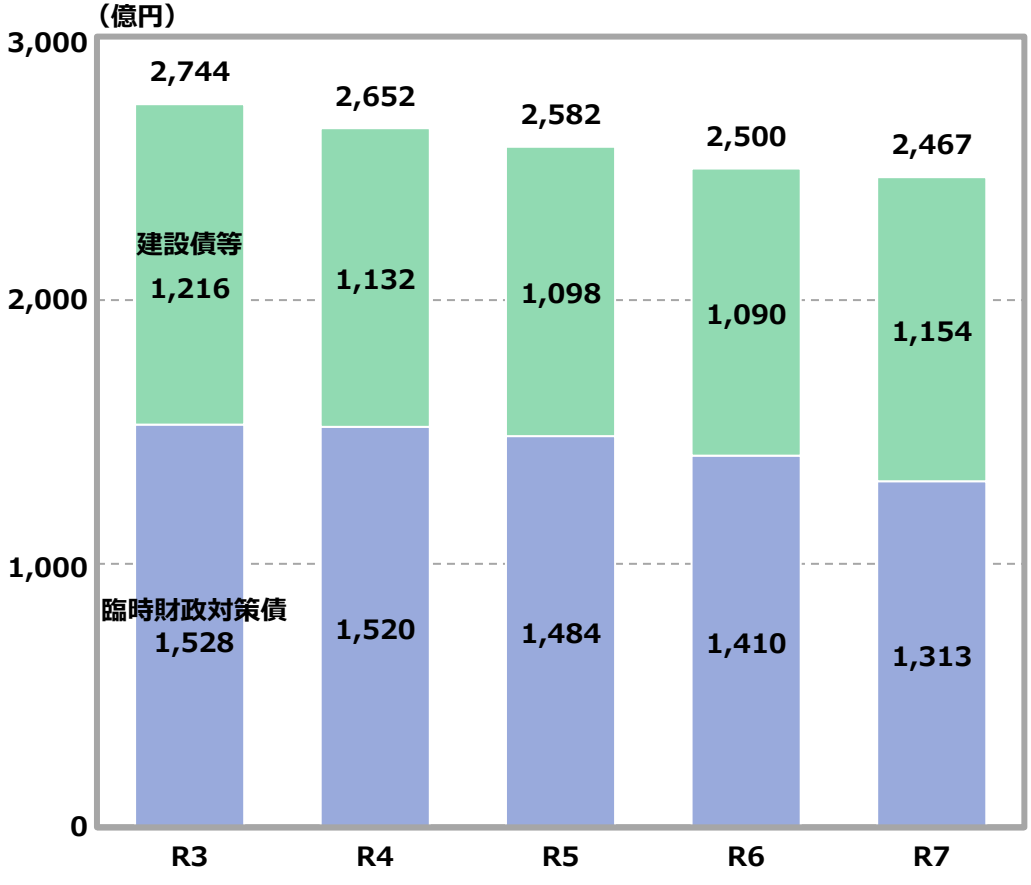


市債残高と財政健全化指標について

市債残高の状況

- 過去に借り入れた市債の償還が順調に進んでいることから、市債残高は近年では減少傾向となっています。
- 一方で、リニア駅周辺のまちづくりが今後本格化することなどから、市債残高は増加に転じる見通しです。

市債の年度末残高の推移（普通会計）



財政健全化指標の推移

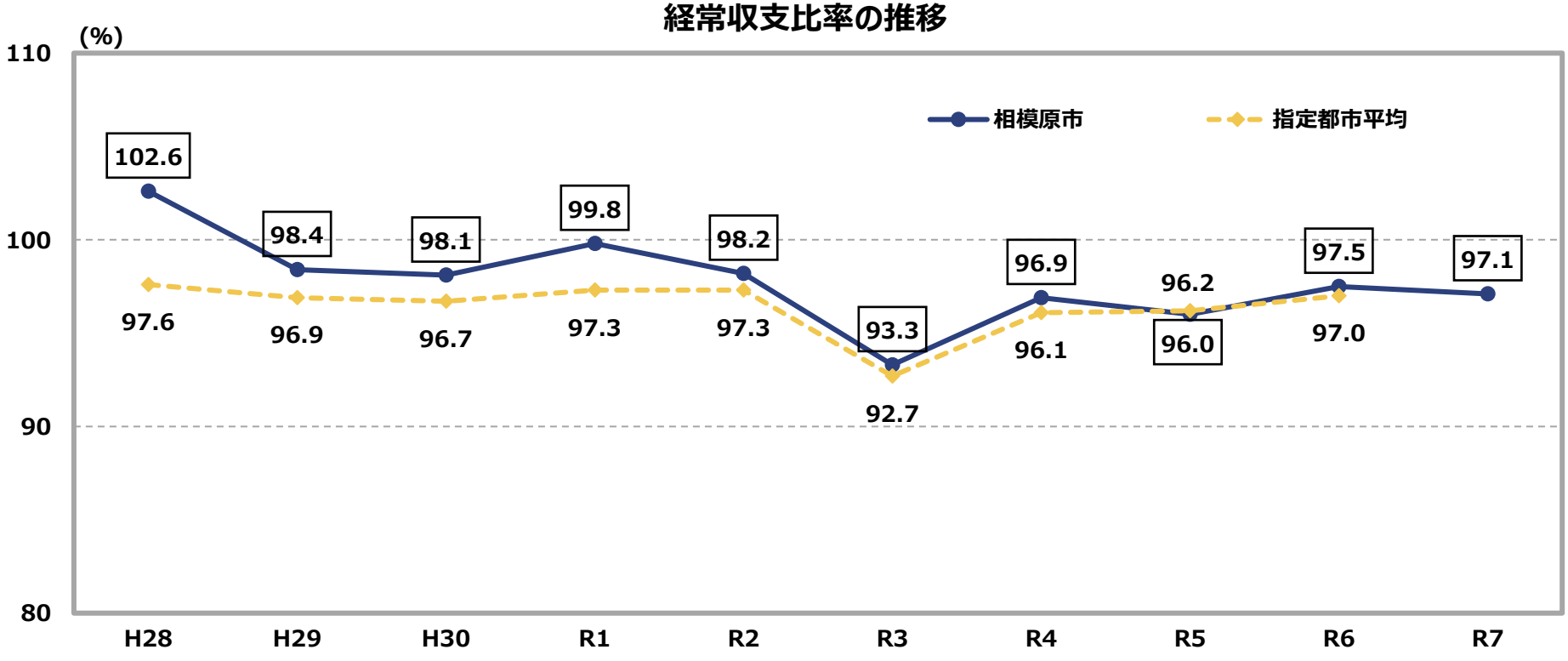
	R3	R4	R5	R6	R7	早期健全化基準
実質赤字比率	-	-	-	-	-	11.25%
連結実質赤字比率	-	-	-	-	-	16.25%
実質公債費比率	2.7%	2.7%	2.8%	2.9%	2.9%	25.00%
将来負担比率	14.2%	2.0%	-	-	-	400.00%

※実質赤字額等がない場合は、「-」と表記しています。
※公営企業会計における資金不足比率も、5か年通じてすべて「資金不足なし」を継続しています。

その他の財政指標について

経常収支比率

- 財政構造の弾力性を測る指標である経常収支比率は、「相模原市行財政構造改革プラン」(R3～6)における「既存の公共施設の見直し」や「扶助費を始めとする社会保障施策の見直し」などの行財政構造改革の取組などに　より、指定都市平均並みの水準に改善しました。
- 現在、令和７年８月に策定した「さがみはら都市経営戦略」の下、不断の行財政改革に取り組みながら、税源涵養に資する取組を進めるなど、持続可能な行財政基盤の維持に努めています。



3

市債運営

相模原市マスコットキャラクター
さがみん



市債運営

- 資金調達を公的資金から民間資金へシフトし、財政運営の自立性を高めます。
- 市場公募地方債を継続的に発行し、流動性の確保を図ります。

資金調達の状況

（億円）

資金区分	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
公的資金	43 (10.0%)	33 (10.5%)	10 (2.7%)	0.4 (0.1%)	0.3 (0.1%)
全国型市場公募地方債（10年債）	200 (46.6%)	150 (47.8%)	150 (41.1%)	138.5 (40.0%)	150 (41.6%)
銀行等引受債ほか	186 (43.4%)	131 (41.7%)	206 (56.2%)	207.3 (59.9%)	210.5 (58.3%)

令和８年度 第１回相模原市公募公債	愛称名	発行時期	発行規模
	潤水都市さがみはら債（10年債）	令和８年10月	100億円

第５回 相模原市グリーンボンド ５年公募公債	愛称名	発行時期	発行規模
	さがみはらグリーンボンド（５年債）	最速令和８年12月予定	未定

※令和８年度のグリーンボンドは、５年公募公債を発行予定

「さがみはらグリーンボンド発行」について①

さがみはらグリーンボンド発行の趣旨	本市は、「第２次相模原市地球温暖化対策計画（改定版）～さがみはら脱炭素ロードマップ2050～」に基づき、脱炭素社会の実現に向け様々な取組を進めています。それらの取組を推進するための資金調達の一環として、グリーンボンドを発行しています。

気候変動に対する近年の取組の沿革

- **令和２年９月** 政令指定都市として初の気候非常事態宣言となる「さがみはら気候非常事態宣言」において、2050年二酸化炭素排出量実質ゼロを目指す決意を表明
- **令和３年８月** 2050年二酸化炭素排出量実質ゼロの達成に向け、「さがみはら脱炭素ロードマップ」を策定
- **令和５年２月** 脱炭素社会の実現に向けた様々な取組を推進するための資金調達の一環として、「さがみはらグリーンボンド」を発行（第１回）
- **令和５年４月** 相模原市地球温暖化対策推進条例を改正し、「さがみはら地球温暖化の防止に向けた脱炭素社会づくり条例」として新たに施行
- **令和５年11月** 「第２次相模原市地球温暖化対策計画」を、「第２次相模原市地球温暖化対策計画（改定版）～さがみはら脱炭素ロードマップ2050～」へ改定

相模原市 SDGs未来都市計画

- 令和２年７月17日に、ＳＤＧｓの推進に向けた取組と、発展を続ける都市部と雄大な自然の調和や共生社会の推進などの高いポテンシャルが評価され、本市は「ＳＤＧｓ未来都市」に選定されました。
- これを受け、「相模原市ＳＤＧｓ未来都市計画」を策定し、ＳＤＧｓパートナー制度やＳＤＧｓビジネス認証制度の創設、ＳＤＧｓアワードの開催など、持続可能な社会の実現に向けた取組を推進しています。



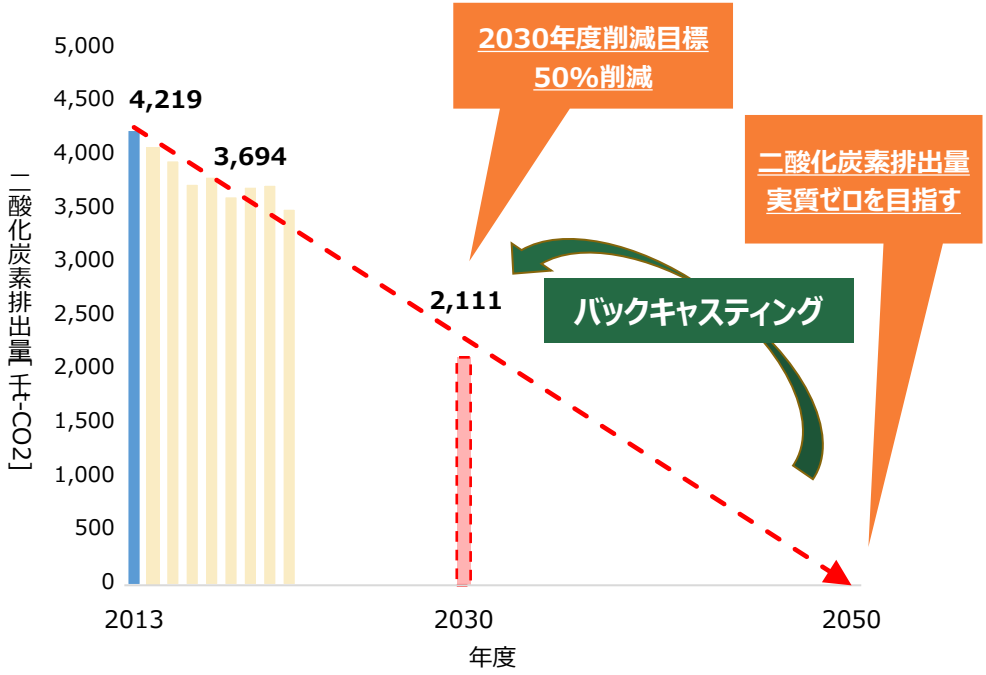
「さがみはらグリーンボンド発行」について②

第２次相模原市地球温暖化対策計画(改定版) ～さがみはら脱炭素ロードマップ2050～

温室効果ガスの排出削減目標

削 減 目 標

令和12(2030)年度の市域における温室効果ガス(二酸化炭素)排出量を基準(平成25(2013))年度対比で50%削減する。



脱炭素社会の実現に向けた主な取組

【基本理念】炭素半減社会の実現

ー	取組の柱	基本施策
1	再生可能エネルギーの利用促進	地域資源を活用した再生可能エネルギーの導入促進 再生可能エネルギーの利用促進の仕組み・体制づくり
2	省エネルギー活動の促進	脱炭素ライフスタイルの推進 建築物や設備・機器の省エネルギー化の促進 省エネルギー活動促進の仕組み・体制づくり
3	脱炭素型まちづくりの推進	脱炭素型の都市の形成 自動車交通の脱炭素化の促進 将来を見据えたまちづくり 水素エネルギーの利用促進
4	循環型社会の形成	ごみの減量化、資源化 ごみの適正な処理
5	いきいきとした森林の再生	健全な森林の保全と育成 森林や木材の利活用促進
6	市の率先行動	施設設備の対策 公用車の対策 廃棄物対策 資源・エネルギーの有効利用（運用改善）

【基本理念】気候変動への適応

ー	取組の柱	基本施策
7	気候変動適応策の推進	気候変動に強いまちづくり 適応策の推進に必要な基盤的対策

【基本理念】分野横断的な施策の推進

ー	取組の柱	基本施策
8	環境意識の向上	多様な主体と連携した情報発信や普及啓発の推進 人材育成と環境教育の推進

「さがみはらグリーンボンド発行」について③

令和８年度も「さがみはらグリーンボンド」を発行予定

第５回相模原市グリーンボンド５年公募公債

年限	５年満期一括償還債
発行金額	未定
条件決定日	最速令和８年（2026年）12月予定
引受会社	三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(事務) 大和証券株式会社
債券の種類	市場公募債（法人投資家向け）
投資表明	投資表明をいただける投資家様については、 本市ＨＰで投資家名をご紹介いたします。

「さがみはらグリーンボンドフレームワーク」について

- 「さがみはらグリーンボンドフレームワーク」では、グリーンボンドの充当事業の詳細、資金管理方法、レポーティング項目等について定めています。
- 本フレームワークに基づき調達された資金は、環境改善効果が見込まれる事業に充当し、その事業の効果を投資家に適切に情報公開いたします。
- フレームワーク及び第三者評価については、本市ＨＰにて公開しています。

さがみはらグリーンボンド発行の情報

URL：
https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026803/1003966/shisai/1027574.html



「さがみはらグリーンボンド発行」について④

さがみはらグリーンボンドは、令和８年度に発行開始から５周年を迎えます

これまでの発行実績

第1回

本市初となるグリーンボンドの発行

- 令和５年１月、充当事業等を盛り込んだ発行の枠組みである「さがみはらグリーンボンドフレームワーク」を策定し、株式会社格付投資情報センター(R&I)より、外部評価を取得しました。
- 同年２月、10年債として、グリーンボンドを50億円を発行し、43件の投資表明をいただきました。

第2回

本市2回目となるグリーンボンドの発行

- 令和５年12月、10年債として本市２回目となるグリーンボンドを50億円を発行し、39件の投資表明をいただきました。

第3回

本市3回目となるグリーンボンドの発行

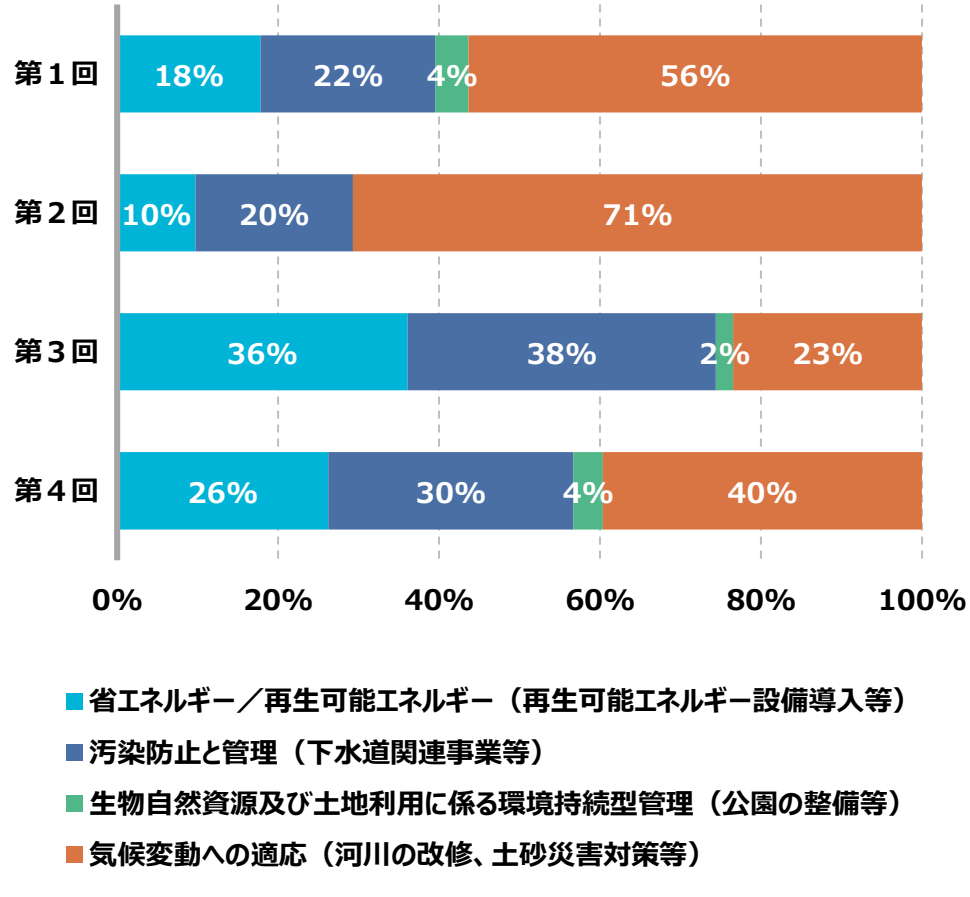
- 令和６年12月、10年債として本市３回目となるグリーンボンド38.5億円を発行し、30件の投資表明をいただきました。

第4回

本市4回目となるグリーンボンドの発行

- 令和７年10月に、充当事業の拡充等を目的として、「さがみはらグリーンボンドフレームワーク」を改定し、株式会社格付投資情報センター(R&I)より、外部評価を取得しました。
- 同年12月、10年債としてグリーンボンドを50億円を発行し、16件の投資表明をいただきました。

グリーンプロジェクトカテゴリー別充当事業割合の推移



「さがみはらグリーンボンド発行」について⑤

さがみはらグリーンボンドは、これまで延べ128件の投資表明をいただいています

都銀等

投資家名	R4	R5	R6	R7
株式会社みずほ銀行		●		
株式会社三菱UFJ銀行	●			

系統上部

投資家名	R4	R5	R6	R7
信金中央金庫		●		
全国共済農業協同組合連合会		●		●

中央公的

投資家名	R4	R5	R6	R7
独立行政法人住宅金融支援機構		●	●	
株式会社日本貿易保険		●	●	

地銀

投資家名	R4	R5	R6	R7
株式会社みなと銀行		●		
株式会社山梨中央銀行	●			
株式会社横浜銀行	●	●	●	●

地方公的

投資家名	R4	R5	R6	R7
大井町	●			
大船渡市				●
可児市水道事業				●
静岡県		●		
吹田市		●		
兵庫県信用保証協会	●			
山北町	●	●	●	

系統下部

投資家名	R4	R5	R6	R7
あいち三河農業協同組合		●		
いちい信用金庫				●
尾張中央農業協同組合	●			
神奈川つくい農業協同組合	●	●	●	●
相模原市農業協同組合	●	●	●	●
相愛信用組合	●	●	●	
西尾信用金庫				●
富士信用金庫	●			
北海道信用金庫	●	●		
山梨信用金庫		●		

「さがみはらグリーンボンド発行」について⑥

事業会社等

投資家名	R4	R5	R6	R7
石田建設株式会社	●			
株式会社オハラ	●	●	●	
有限会社加藤工業		●		
株式会社カナオリ		●		
株式会社河本総合防災		●	●	
株式会社ギオン		●		
株式会社建新	●			
株式会社サーティーフォー			●	
株式会社三凌商事		●		
株式会社昭和真空	●	●		
城山工業株式会社	●			
新光ネームプレート株式会社	●			
株式会社新日本コンピュータサービス		●		
有限会社相武ガーデン			●	
株式会社ソルシステムズ		●		
株式会社タウンニュース社	●			
多摩電気工事株式会社		●		
東邦興産株式会社	●		●	
株式会社トーエル	●			
図南鍛工株式会			●	
日相建設株式会社			●	
日本電子工業株式会社	●			
本多鉄工建設株式会社	●			
村内ファニチャーアクセス		●		
株式会社ユニテックス		●		
株式会社リガルジョイント	●	●		
株式会社緑信		●		

地方公的

投資家名	R4	R5	R6	R7
社会福祉法人綾瀬市社会福祉協議会	●			
社会福祉法人恩賜財団神奈川県同胞援護会	●	●	●	●
社会福祉法人風の谷			●	
社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会	●			
社会福祉法人吉祥会	●	●		
社会福祉法人相模原市社会福祉協議会	●		●	
社会福祉法人たかみ友愛会			●	
社会福祉法人千葉市社会福祉協議会			●	
社会福祉法人としなが福祉会				●
社会福祉法人二宮町社会福祉協議会			●	
社会福祉法人悠朋会	●			

学校法人

投資家名	R4	R5	R6	R7
学校法人和泉短期大学	●	●	●	
学校法人神奈川県住宅福祉学園		●		
学校法人相模女子大学		●		
学校法人心宝学園	●			
学校法人わかば学園	●			

「さがみはらグリーンボンド発行」について⑦

財団法人・社団法人等

投資家名	R4	R5	R6	R7
公益財団法人オーディオテクニカ奨学会			●	
一般社団法人神奈川県保健協会			●	
公益財団法人呉海軍墓地顕彰保存会		●		
一般社団法人工学院大学校友会		●		
公益財団法人相模原市スポーツ協会	●			
公益社団法人相模原市まち・みどり公社	●		●	
公益財団法人相模原市民文化財団	●		●	
一般社団法人佐久市振興公社				●
公益財団法人座間市スポーツ・文化振興財団		●		
公益財団法人自動車リサイクル促進センター				●
公益財団法人とちぎ未来づくり財団			●	
一般財団法人ヘルス・サイエンス・センター	●			

医療法人

投資家名	R4	R5	R6	R7
医療法人社団　守成会　広瀬病院	●			

各種組合・その他

投資家名	R4	R5	R6	R7
神奈川県市町村職員共済組合				●
神戸市職員共助組合				●
相模原商工会議所	●		●	
生活協同組合ユーコープ	●			
地方職員共済組合神奈川県支部				●
徳島県市町村総合事務組合			●	
名古屋市消防職員厚生会	●			
日本コープ共済生活協同組合連合会	●	●	●	●
湯河原町青木ヨシ顕彰育英奨学基金			●	
湯河原町日本ジャンボー株式会社創業記念育英奨学基金	●			

お問合せ先

- 市民向け情報、投資家向け情報ともに、適時性を持った積極的な財政情報の公表・公開を推進しています。

相模原市の情報公開に関する特徴的な取組	● 財政パンフレット（予算事始）
	● 相模原市財政の状況
	● 他都市比較で見る相模原市財政の状況
	● 本市ＨＰへのＩＲ情報掲載
	● 財務諸表関連情報は附表を含め全文を本市ＨＰに掲載
	本市ＨＰ「市の財政」：https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei/1026803/1003966/index.html

相模原市財政局財政部財政課　市債担当

〒252-5277　相模原市中央区中央2-11-15

TEL：042-769-8216　　**FAX：**042-751-0208

Mail：zaisei@city.sagamihara.kanagawa.jp

HP：https://www.city.sagamihara.kanagawa.jp

・本資料は、投資家向けに情報提供するものであり、投資に関する売買等の取引を提案、勧誘、助言するものではありません。
・本資料に掲載している情報は、修正される場合があります。
・本資料内のデータは、信頼できると思われる各種データに基づき作成しておりますが、正確性、完全性を保証するものではありません。